

別紙 1

(評価基準表)

No.	審査項目		審査基準	配点
1	業務実績の評価		提案工法に関する施工及び設計実績から本業務を遂行できる能力があるか判断できるか。	10
2	技術者体制の評価		管理技術者、照査技術者、監理技術者、主任技術者等、設計及び施工業務を担当する者の資格は満足しているか。	10
3	企画提案書評価	業務内容の理解	業務内容を十分理解し、要求水準書の趣旨に沿ったうえで、実施方針や実施計画が示されているか。	5
		実施体制及びスケジュール	業務の遂行にあたり、適切な実施体制、実施スケジュールとなっているか。	10
		設計業務における提案について	管更生工法等における耐震設計や、構造物の劣化状況に応じた断面修復工・止水工の工法選定において、経済性・施工性・耐久性を考慮して、技術的に高い水準で設計を実施する手法の提案があるか。	15
		施工業務における提案について	耐震補強工事及び修繕工事について、安全性が確保され、施工の難易度が高い箇所に対して確実に施工を実施する手法の提案があるか。 施工にあたり関係機関との協議や調整を円滑に進めるため手法や、周辺住民とのトラブルを防ぐための手法の提案があるか。	15
		独自提案	要求水準書に提示している以外のことについて、業務の目的を達成するための独自の提案がされているか。	10
4	プレゼンテーション能力		・ 企画提案書に沿った理解しやすいプレゼンテーションであったか。 ・ 質疑に対して明瞭かつ的確な応答であったか。	5
5	価格評価		価格評価点＝基準価格÷提案価格×20点（小数点以下四捨五入）	20
合計				100